

母なる海の恵み、 塩から生まれたプラスチック

それが、ポリ・ヴィニール・クロライド＝PVC樹脂です。
Sincol Brandのレザーの殆どが、
このPVCを主原料として製造した環境対応プラスチックです。

PVCレザーの原材料は、塩素が60%以上も占め、
石油由来類の割合が40%以下。
石油に依存せずに広く普及され、
使用されているプラスチックの中で、他に類が在りません。
その多くを占める塩素は、我らが母なる海から
無尽蔵にとることが出来るのです。
わざわざ植物由来の分子を使う負荷に比べ、
海から得られる塩素は無尽蔵で負荷が少ないのです。

海の水をイオン&電気の力で分解して塩素を取り出します。
その際に出来るのが、苛性ソーダと塩素です。
苛性ソーダの用途は広く、洗剤や鉄鋼業の他、パルプの製造にも必要です。
もう一つの産物である塩素を上手に使って、経済全体に少しでも役に立つ
椅子用レザーであり続けるよう努力しています。

シンコールブランドのレザーは、ロングライフ設計にするからこそ、
その石油由来が少ないプラスチックの環境効果が大きいと考え、
改良を続けて、1分、1秒でも、長く使えるように、
十分な厚みを施しながら丈夫で張りやすい、
研究開発及び改良をしております。

過去には、ビニールレザーが安物として
勘違いされる風潮がありました。
PVCのロングライフ設計に適した特徴を活かし、
より長く使えるように改良し、
その間違った認識は払拭されました。
さらに、実証実験をしながら意匠性を高く展開し、
用途開発を広げたことにより、日本製と海外製の間に
実用年数に大きな差が生まれました。

シンコールのレザーが目指している、
高意匠、高耐久、高付加価値の変革は続きます。
椅子産業全体を考えると、不当な安売り販売や、
厚みを薄くするような粗悪品の販売は、国から排除されるべきです。
使って納得いただける商品であり、高意匠、高耐久の高付加価値にあった
納得のいく価格でご購入いただけるよう、これからも努力いたします。